

広報がもう

「このまちで、心豊かに住み続けたい」と



思える まちづくり

がまチョコ



蒲生地区まちづくり協議会 チョコットニュース <https://www.gamoyume.org>

発行者：東近江市 蒲生地区まちづくり協議会・広報企画委員会 住所：東近江市市子川原町461-1・蒲生コミュニティセンター内 TEL / FAX：0748-55-3030



ボタンクサギ



母なるびわ湖を大切に ～ふるさと蒲生野川づくり開催～



本年1回目のふるさと美化活動を6月21日(日)午前6時30分から佐久良川蒲生体育館周辺で実施しました。

当初6月20日(土)の予定でしたが、天候を考慮し順延しました。当日も直前まで小雨模様でしたが、開始時刻には日が差すまでに回復し安堵したところです。

国、県、市の議員諸氏を始め県東近江土木事務所長やこの活動に賛同していただく自治会、赤十字奉仕団、老人クラブ、商工会、郵便局、地元企業の皆様、市役所職員など多岐にわたり参加をいただきました。

今回、順延で参加者減少を心配しましたが、約150名の参加があり、皆さんの意識の高



さを実感しました。

日野ライオンズクラブ様より協力金をいただき、感謝いたしますと共に、有効活用を図ります。8時前には無事活動を終了し、見違えるようになりました。

川の草刈り、ゴミ拾いだけでなく、その流れは母なるびわ湖へ注いでいるという意識を持って、これからも取り組んで参ります。

7、8、9月にも実施します。皆様のご協力をお願いいたします。



【ふるさと蒲生野川づくり委員会】

親子の栄養講座開催

6月19日(金)ぴーまん食楽部の河本かよ栄養士を講師に迎え、親子の栄養講座を開催しました。最初に参加者の骨密度を測定しました。

その後、講師から「カルシウム」をテーマにお話を聞きました。カルシウムは大事な働きをしますが、どの年代も摂取不足と言われています。乳製品に多いのはよく知られていますが、小魚や野菜などにも含まれているので、いろんな食品から摂ること、またビタミンD（干しシイタケやキノコ類など）はカルシウムの吸収を助け、骨を丈夫にするのでカルシウムとともに摂るのがおすすめです。短時間の日光浴も大切です。

健康推進員さんにカルシウムいっぱいのお豆のお焼きを作っていただき、子どもさんと保護者に試食してもらいました。歯ごたえもあり、美味しくて子ども達も喜んで食べてくれました。

子どもの健やかな成長はすべての親が願っていることですが、地域全体の願いでもあります。



ふれあい交流部会としても、さまざまな知識を身近な場所で住民の皆さんに提供し、また私達も地域住民として知識を学んで、地域での子育てを支援していきたいと思います。

【ふれあい交流部会】

緑のカーテン(ゴーヤ)現地講習会

6月5日(金)蒲生図書館裏で、「緑のカーテン(ゴーヤ)現地講習会」が開催されました。4月に「ゴーヤ育成モニター」さんに、ゴーヤ苗を配布し植付けされたゴーヤの育成状況を観察しながら講師に相談できる講習会です。

講師は、東近江市さわやか環境づくり協議会副会長で、エコランド部会長の岡田文伸が務めました。講師から肥料のやり方、水のやり方など基本的なことを学び、さらに参加の皆さんからの質問で的確なアドバイスがあり、充実した講習会となりました。



今回の学びを活かし、各育成者のゴーヤが大きく実り、緑のカーテンとして大いに役立つことを期待しております。

【エコランド部会】

令和8年度 歴史文化講座について

ふるさと学習講座「あいがもけんぶん塾」は昨年度で終了しました。今年度は新しく「歴史文化講座と市内探訪ツアー」を計画中です。1回目は、9月19日(土)の歴史講座を予定しています。詳しくは近日発行のチラシをご覧ください。

【蒲生コミュニティセンター、
万葉ロマンの里づくり部会】

サマーホリデー2026

ボランティア募集！！



障がいのある子どもたちを見守り、一緒に遊んでくれる方を募集しています

期間 7月22日～8月25日 (9:30～15:30)

会場 セセラぎ (東近江市社会福祉協議会蒲生事務所、市子川原町676)

主催 東近江市社会福祉協議会

問合せ先 セセラぎ(Tel 0748-55-4895)



バザー開催のお知らせ



◇日時 10月31日(土) 10:00～15:00

◇会場 蒲生コミュニティセンター 小ホール

提供くださる品物は、10月30日(金)10:00～15:00に、蒲生コミュニティセンター 小ホールでお預かりします。

また、連絡をいただければ随時役員がお預かりします。連絡先：090-8368-2844 (担当:岡)

蒲生赤十字奉仕団



ガリ版100の物語 ④0

～ガリ版資料の公開に向けて～

ガリ版文化研究家・志村章子氏と孔版画家でガリ版伝承館オープン時に貢献された本間吉郎氏のガリ版関連寄贈資料を長年にわたり整理を続け、ようやく年内に分類・デジタル化作業を終える目途がつかしました。

志村氏資料はガリ版文化史関連の執筆に関わられた約7千点を超える資料で、その歴史を知る上で大変貴重です。また、本間氏資料は自身の孔版画作品約2千点をはじめ周辺作家の作品や制作過程を知る資料もあります。

いずれもガリ版が事務用具～美術用具へと変遷する130年の文化として知る一級資料です。来年までには全ての資料をデジタルでの公開をスタートする予定です。



また、将来的に永久保存いただける組織を探していますので情報があればお知らせください。

【新ガリ版ネットワーク】

「トンボと企業と生物多様性」

生物多様性びわ湖ネットワーク/編
サンライズ出版

蒲生図書館は、毎年7月に生物多様性びわ湖ネットワーク所属の企業の協力のもと、トンボ観察会を開催しています。県内に100種類以上のトンボが生息していることをご存じですか。トンボは水中から陸上まで生息範囲が広いと、その生息状況から地域の自然環境の健全さがわかるそうです。本書では県内に事業所をもつ企業が、豊かな自然を次世代へつなごうとの決意のもと、調査や環境整備に取り組んできた10年の歩みを紹介します。



は県内に事業所をもつ企業が、豊かな自然を次世代へつなごうとの決意のもと、調査や環境整備に取り組んできた10年の歩みを紹介します。

司書おすすめ 蒲生の一冊 2 蒲生図書館

令和8年度 蒲生地区文化祭開催案内

開催期間 11月6日(金)～8日(日)

主 催 蒲生地区文化祭実行委員会

みなさんのご来場をお待ちしております

再
発
見

連 載

がもうの話

蒲生地区まちづくり協議会
(万葉ロマンの里づくり部会)

157

農地開発営団による開拓事業

アジア・太平洋戦争中の食糧不足を解消するため、1941年(昭和16)に近衛内閣において農地開発法(農地開発営団の設置)が成立し、蒲生地区でも近江鉄道朝日大塚駅の東側の丘陵地で農地開拓が始まった。それまで松の生える程度の低い山であったが、測量をし、木を伐採し、鍬で土を掘り返し、境目に杭を打って区画を作っていた。作業員は飯場に泊まり込みで工事を行い、朝鮮人労働者も数多く従事した。1943年頃には日野高等女学校生徒の勤労奉仕によるサツマイモ栽培も行われたという。

1943年から44年にかけて農地の分譲が始まり、公募により入植者が決まった。一部の土地は、地元の大塚、寺区の人にも分けられた。入植に来た人は京都や大阪で働いていた当地の出身者で、飯場のある附近に家を建てて集住した。当初はサツマイモ

が植えられ、その後はジャガイモ、タバコ、スイカ、モモ、ナタネ、コムギなども植えられたが、どれもあまり適さなかったという。開拓された畑地は、1963年頃に揚水ポンプによる灌漑ができたことにより水田となった。



農地開発営団により開かれた農地
(2007年撮影)



蒲生コミュニティセンター

〒529-1531 東近江市市子川原町461-1

☎ 0748-55-0207 IP 050-5801-0207 FAX 0748-55-3898

【LINE公式アカウント友達募集中】



講座や教室案内、まちづくり活動の情報をお知らせします！

蒲生わいわいサロン

紙を重ねてつくるやさしいランプシェード

ティッシュを水で溶いたボンド液にひたし風船に重ねて貼っていく工作です。

自分の手で形づくった”世界にひとつだけのランプシェード”を作ってみませんか？きっと優しい光に癒されますよ。

【日時】8月19日(水) 10:00～11:30《要予約》

【定員】30名 【参加費】300円(当日集金)

【場所】蒲生コミュニティセンター 小ホール

【申込み】7月8日(水)9:00～(窓口、電話)

♡休憩時の飲物は用意させていただきます

夏休み ものづくり体験村

小学生向け体験イベント

【日時】7月31日(金) 13:30～16:30

【場所】蒲生コミュニティセンター 小ホール他

【参加費】200円 【材料代】500円

【対象】蒲生地区小学生

各体験

- ① ガリ版でトートバッグ作り！ (15名)
- ② みんなで作ろう！竹の貯金箱 (20名)
- ③ かぎ針編みの「ミニバック型キーホルダー作り」(10名)
- ④ クラフトテープで小物入れや貯金箱を作ろう！(20名)
- ⑤ 木で貯金箱を作ろう！ (20名)
- ⑥ 電子部品でオリジナルキーホルダーを作ろう！(15名)

【申込み】7月13日(月)～7月25日(土)9:00～17:00

申込書を記入の上、参加費と材料代を添えて
蒲生コミュニティセンター窓口へお申込みください

MY クリニック 長峰診療所

8月の診療日・元気塾のお知らせ

内科

5(水):夜診
12(水):夜診
8(土):午前診
19(水):夜診
22(土):午前診
26(水):夜診

小児科

7(金):午後診
21(金):午後診
13(木):元気塾
27(木):元気塾
(15時～1時間程度)

※午前診(9:00～13:00)
※午後診(14:00～15:30)
※夜診(17:30～19:00)
予約電話番号
(長峰診療所) 0748-45-2175
長峰地区だけでなく
どなたでも診てもらえます！



長峰診療所の診療日や
「ながみね元気塾」の
情報を発信中！！



【長峰診療所対策チーム】

人形劇ひろば



ざるしばい・ざるかに

【人形劇 トロッコ】

【日時】8月8日(土) 13:30～

【場所】蒲生コミュニティセンター小ホール

【自由席】150人 【入場料】500円(3才以下無料)

【申し込み】7月4日(土)9:00～

(窓口、Webいずれかの方法でお申込みください)

※電話での申し込みは受け付けておりません

Web申込の場合は、8月7日(金)までに入場料を
お支払いください。代金と引き換えにチケットをお渡します

Web申込



★コミセン NEW講座 案内★

①ゆるっと健康マージャン ②ボードゲーム

【場所】蒲生コミュニティセンター 9月より開催！

(詳細は、8月ごろ配布予定のチラシをご覧ください)

譲ってください麻雀牌！！(サイズ26mm希望)

ご家庭で不要になった麻雀牌のご寄付を募集しています

募集期間 7月20日～8月10日 受け取り方法 持込み

地域団体のお知らせ

～まちの活動を知り つながるために～

＜蒲生地区地域教育協議会＞

■夏休み勉強会開催 時間：10:00～12:00

7/22(水)(蒲生コミセン) 23(木)(長峰コミセン)

8/6(木)、8/20(木)、8/27(木)(両会場)

■子どもたちのわくわく留学in五個荘

8月25日(火) 9:00～16:00

内容：五個荘地区の子どもたちとの交流イベント

(申込・問合せ 事務局蒲生コミセン内 0748-55-0207)

わいが屋@せせらぎ

8月の開催案内 で楽しいひと時を♪

内容 ニュースポーツモルックを楽しもう！
講師わいがや支え合い蒲生メンバー

日時 2026年8月20日(木)
13:30～15:00

場所 東近江市社会福祉協議会
蒲生事務所 せせらぎ

蒲生地区第2層協議体 「わいがや支え合い蒲生」
問合せ：TEL 0748-55-4895 IP 050-5802-2528



■蒲生地区の人口 ※()内は前月比
(令和8年7月1日現在)

人口：13,763人 (-26)

男性：6,866人 (-14)

女性：6,897人 (-12)

世帯数：5,669 (-8)

前号の人口データに誤りがありました。
6月の男性人口は、正しくは6,880人
です。訂正し、お詫びいたします。

蒲生まち協会員は、蒲生地区に住んでいる一人ひとりが会員です。



がまチョコ に皆様のご意見・ご感想をお寄せください。



gamomachikyo@e-omi.ne.jp



0748-55-3030

HPのQRコード(がまチョコのバックナンバーも見られます。)蒲生地区まちづくり協議会(広報企画委員会)